

## 福祉機器展示を開催します。ぜひ、お立ち寄りください。

松山聾学校の文化祭で、教室の一つをお借りして、今年も福祉機器の展示を行います。

聞こえないことによる不便さを軽減するために、音や音声を、目で見えるように換えてくれたり、振動によってお知らせしてくれる機器を展示します。

ふだん、なかなか見ることができない機器に触ったり試すことができたりする機会です。こんな機器があることを知っておくだけでも、いざというとき役立ちます。ちょっと立ち寄って、パンフレットだけでももらってみませんか？

展示には、「補聴器のトーション」さんのバックアップで、お手伝いにもお越しいただきます。機器だけでなく、補聴器についても御相談可能です。

平成21年11月1日（日） 松山聾学校文化祭当日

展示時間 11:20～14:00

展示会場 北教棟3階（高2R教室）

## 聴覚障害福祉機器展示



聞こえの不自由さを軽減してくれる日常生活用具です。  
実際に手にとって、ためせる機会です。  
ちょっとしたのぞいてみませんか？相談もできます。

「補聴器のトーション」の御協力で行っています。

## 行事報告 … 最近の取組を報告します。

この研修会は毎年夏休みに実施し、難聴特別学級の先生や支援員の方などに、聴覚障害児教育の基礎的・専門的な研修の機会を提供しているものです。講師は、聾学校の教員が分担し、毎年内容を工夫・充実させてきています。発音、言語、聴覚活用、情報保障などの講座を準備し、希望講座を選択して受講してもらっています。

ここ数年、右上がりに参加者が増えてきており、今回も43名の参加者がありました。また、本校の先生方もたくさん研修に参加されています。

参加者の声を一部紹介してみます。

- 実際に使ってみようと思う遊具や道具などをたくさん教えてもらい、とても参考になった。
- 具体例を多く紹介してもらえた。いろいろな工

### 公開講座(研修会)

夫で、一つの音を作り出すことへの情熱を感じた。○語いの少ない子にことばを教えるには、何度も読ませ、声を出すこと、音韻意識が重要であることが分かった。

○聴覚障害の子は、日本語習得に大変な苦勞があることを初めて知った。想像以上に難しい。

○短時間で多くの学びがあり、参加して良かった。聴覚に問題のない自閉・ADHDのお子さんにも困り感のポイントが多くあてはまり、興味深かった。

○今日の研修を受けて実際に授業参観をしてみたと思った。

○手話の果たす役割について「同障害の集団の確保と出会いの場の設定にプラスに働く」というお話があったが、新しい発見でした。

○補聴器のメンテナンスやFM補聴器の使い方がよく分かった。

去る7月30日、愛媛県視聴覚福祉センターの主催で行われた「夏休み子ども手話教室」に、本校高等部からも8名の生徒が参加しました。

これは、センターの手話講座である「手話サロン」の夏休み企画ですが、聾学校も協力するかたちで参加しています。

参加した聴者の方と、手話を通じて交流を深めました。各グループで音声無しの身振りでの一つの答えを伝え合う伝達ゲームをしたり、絵本の内容を手話だけでなく、表情や体全体を使ってリアルに表現したりと、会場は盛り上がり有意義なひと

### 子ども手話教室

ときでした。所長さんからも、聾学校の生徒が参加してくれて盛り上がったと感謝されていました。来年度も、積極的に協力していきたいと考えていますので、よろしくお願いします。



9月2日午後、本年度1回目のネットワーク会議を開催し、盲ろう生徒の教育支援や、卒業後のフォローについて関係機関との連携を深めました。

参加機関は、愛媛大学、視聴覚福祉センター視覚部、施設(なかま共同作業所、共同作業所なかよし村、知的障害授産施設ひらい園)、えひめ盲ろう者友の会、松山盲学校、盲ろう生徒や盲ろう卒業生の保護者に参加していただきました。

聾学校からは、盲ろう生徒の実態と授業についての報告を行い、施設の方などに、聾学校での指導・支援の様子を理解してもらいました。

保護者からは、卒業後の不安や要望を伺えました。施設と学校では、支援体制の違いもあります

### 第1回 ネットワーク会議

が、関係機関が協同し、保護者と協力体制をとりながらよりよい方向に進むよう努力することや、卒業後も補聴器や聞こえにかかわるアドバイスに聾学校の支援が利用可能なこと等が確認できたと思います。視聴覚福祉センターの方からは、子どもの指導に具体的に結びつく話も伺えました。

盲ろう者友の会からの、「(生活の場を)作り、育てていく視点」「盲ろう者(当事者)が、支援者の力を借り、支援を受けながら社会参加できるようにする」ことが大事であるという指摘は、聾学校も反省すべき点であるとともに、今後の課題だと思いました。

第2回は、乳幼児期の教育に焦点を当てた会議を予定しています。